



いちようっ子

～夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きるいちようっ子～

＜学校教育目標＞ 児童数446名

[強く] 自信をもち、心身ともに鍛える子
[正しく] 深く考え、進んで学ぶ子
[美しく] 明るく、思いやりのある子



卒業への思い

校長 大澤 紀子

立春が過ぎ、陽射しに春の訪れを感じるようになってきました。令和6年度もいよいよあと1か月となり、各学年のまとめや進学・進級の準備の時期になります。3月は、これまでに学んだ学年の学習内容をしっかり身に付けてから次の学年に進めるよう、復習等をしながら定着させることにも力を入れていきます。ぜひ、ご家庭でも励ましや声掛けをお願いいたします。

さて、2月14日には、6年生の小学校最後の授業参観『巣立ちの会』が行われました。6年生は、小学校の6年間の思い出を振り返り、6年間で成長した姿やこれまで支えてくれた家族への感謝の気持ちを表そうといろいろな工夫をして発表しました。6年間での成長の様子をダンスや劇、跳び箱運動等の演技で披露しました。子どもたちは、6年間でたくさんのことを学び、たくさんの思い出を作ってきたということがよくわかりました。そして、一人一人が家族への感謝の気持ちを歌や映像で伝え、プレゼントを贈りました。

子どもたちの発表の様子には6年間で身に付けてきた知識や技能の成長を感じ、自分たちのアイデアを生かしながら発表する姿には子どもたちの個性と自信が表れていました。また、それぞれの演技は、仲間と協力して創り上げてきた作品でした。こんなに素晴らしい演技を仲間たちと一緒に創ることができる、そして、これまで支えてくれた家族のためにひたむきに頑張っている6年生・・・その姿に目頭が熱くなりました。

自分たちで考え、工夫し、自分たちの思いをしっかりと表現できる子どもに成長してくれた6年生を見て、教師として何より嬉しい瞬間を味わわせてもらったと思えました。6年生に、ありがとうという気持ちでいっぱいになりました。子どもたちの笑顔が輝き未来へつながる、素敵な『巣立ちの会』になったと思います。参観されたご家族の皆様も同じように感じたのではないのでしょうか。

令和6年度が終わりに近づいています。この1年間の努力で、鴻巣北小の子どもたちは確実に成長しました。それは、それぞれの姿に表れています。その成長をしっかりと評価し、次の学年へとつなげていきたいと思っています。学校としては、年度末になり、本年度の教育活動の評価をし、課題を明らかにして、それをもとに来年度に向けての改善策を検討しているところです。

児童の健康・安全への取組を続けながら、来年度もさらに充実した教育活動が展開できるよう、保護者や地域のみなさまから信頼いただける学校にしていけるよう取り組んでまいります。

本年度いただきましたたくさんのご支援、ご協力に感謝申し上げます。本年度の締めくくりがしっかりできるよう努めてまいりますので、来年度も変わらぬご支援をお願いいたします。

